

平成28年度

島根大学大学院総合理工学研究科博士前期課程

総合理工学専攻

(物質化学コース)

入試問題 (第2次)

【英語】

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙2ページ、解答紙は2枚である。
指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

英 語 Ⅱ

次の英文を読み、問いに答えよ

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

- 問 1 下線部①および③の英文を和訳せよ。
- 問 2 下線部②, ④および⑤の単語の意味を、日本語で記せ。
- 問 3 下線部⑥, ⑦, ⑧の単語の意味を、元素記号で記せ。
- 問 4 酸化鉄を含むニッケル鉱石から、純粋なニッケルを得る方法について簡単に説明せよ。

英 語 [II]

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

問2 以下の文(1)~(5)を英訳せよ。

- (1) 物質 A のさらに効率の良い合成方法を開発することは重要である。
- (2) 本研究で用いた実験手順は、以前の研究で用いたものと同じである。
- (3) 図 3 は、生成物 B の量と溶液温度との関係を示したものである。
- (4) 試料に含まれている物質 C の濃度は、方法 1 を用いて決定した。
- (5) 少量の K^+ イオンが、物質 D の結晶構造を変化させることが明らかになった。